

株式会社ダスキン
会社説明会

2026年7月11日(土)

本日のテーマ概要



株主還元



ダスキンについて



中期経営方針 2028



株主還元

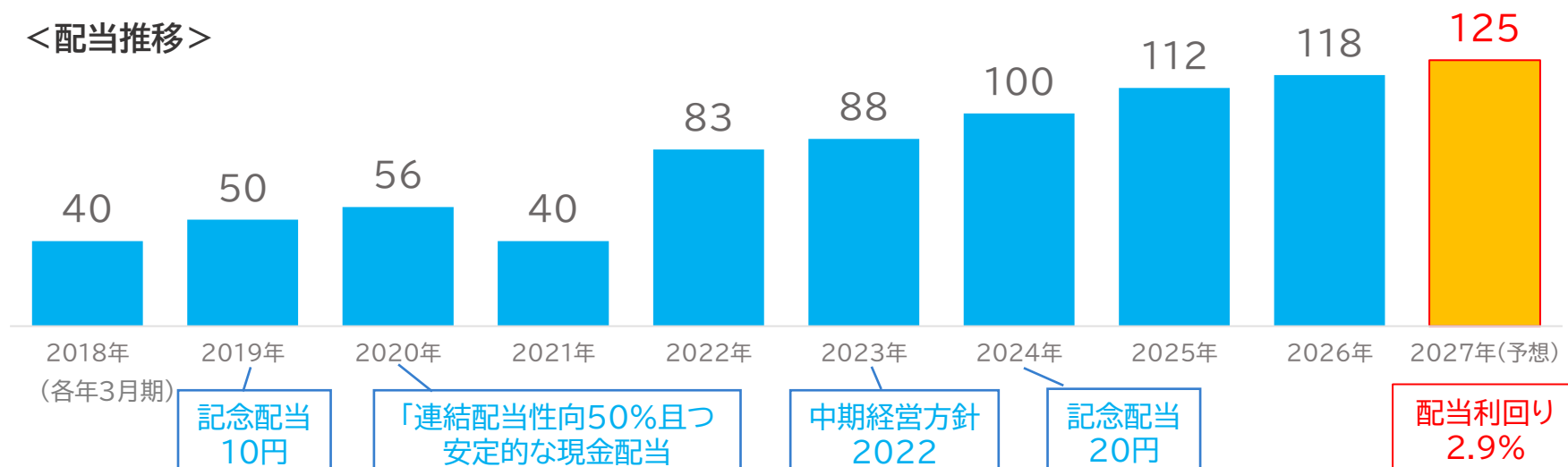
●株主還元方針

成長への投資を優先した上で、配当に加え、財務の状況等を勘案し、機動的に自己株式の取得を行う

●配当方針

- ・連結配当性向60%
- ・自己資本配当率(DOE)3.0% のいずれか高い額

<配当推移>



2026年6月30日の終値4,359円

当社の商品・サービスをご体感いただくために



➡ 条件を満たした3月末、9月末時点の株主様に
当社の商品やサービスで利用できる株主優待券を贈呈（年2回）

株主優待のご利用先について（一部抜粋）

- ・クリーンサービス（マットやモップのレンタル）
- ・サービスマスター（エアコンクリーニング等のお掃除）
- ・ミスタードーナツ（定番ドーナツや季節のメニュー） など

※モスバーガー  各店舗（一部の店舗を除く）でも利用できます。



株主の皆様の日頃からのご支援に感謝すると共に、当社の事業内容をより一層ご理解いただくことを目的として株主優待制度を実施

年2回(毎年3月末日及び9月末日)

保有株式数	継続保有期間※	優待内容
100株以上300株未満	1年以上3年未満	株主ご優待券1,000円分
	3年以上	株主ご優待券1,500円分
300株以上500株未満	1年以上3年未満	株主ご優待券4,000円分
	3年以上	株主ご優待券5,000円分
500株以上	1年以上3年未満	株主ご優待券7,000円分
	3年以上	株主ご優待券9,000円分

※継続保有期間1年以上とは

同一株主番号で3月末日及び9月末日時点の株主名簿に連続3回以上記載又は記録され、且つ同期間の保有株式数が継続して100株以上である株主様とします。

※継続保有期間3年以上とは

同一株主番号で3月末日及び9月末日時点の株主名簿に連続7回以上記載又は記録され、且つ同期間の保有株式数が継続して100株以上である株主様とします。

連続3回以上記載又は記録され、且つ同期間の保有株式数が継続して100株以上

2026年7月～9月末の期間から新規保有開始の場合

2026年
9月末基準

株主優待
対象外

2027年
3月末基準

株主優待
対象外

2027年
9月末基準

株主優待
対象



ダスキンについて

(2026年3月期)

会社名(英訳名)	株式会社ダスキン (DUSKIN CO., LTD.)		
業種、特徴	清掃関連用具レンタル、フランチャイズ展開、ミスタードーナツを展開		
本社住所	〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33		
代表者名	大久保 裕行		
創立年月日	1963年2月4日	上場年月日	2006年12月12日
市場	東証プライム	証券コード	4665
資本金	11,352百万円	セグメント	訪販グループ、フードグループ、その他
決算月	3月		
売上高	【連結】194,554百万円 【単体】155,328百万円		
従業員数	【連結】3,750人 【単体】1,964人		
所属団体	日本フランチャイズチェーン協会(略称:JFA)、一般社団法人 日本ダストコントロール協会		
幹事証券	【主】大和証券 【副】野村証券、SMBC日興証券		

今も生き続ける創業者の想い

祈りの経営 「道と経済の合一」 ▶ 現代のCSV経営

- 1963年 ○ 創立
- 1964年 ○ 化学ぞうきん
「ホームダスキン」レンタル開始
- 1971年 ○ ミスタードーナツ事業開始
サービスマスター事業開始



ダスト
コント
ロール

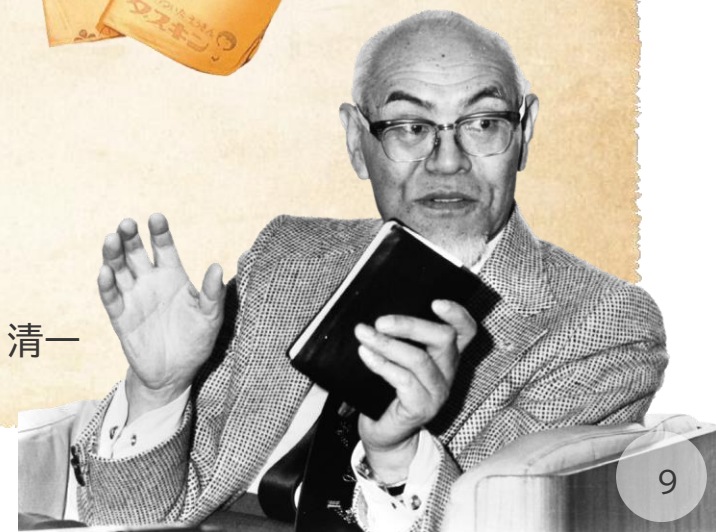
レンタル

フラン
チャイズ

経営理念への賛同

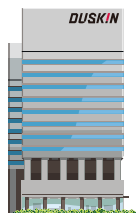
▶ 全国展開

創業者 鈴木 清一



フランチャイズ契約

経営理念への賛同



本部

- 商標の供与
- ノウハウの提供
- システムの提供
- 商品/資器材/
原材料の提供 他



加盟店

〈全国営業拠点数〉

6,847 拠点

(2026年3月末現在)

- 訪問販売
- 店舗販売
- 定期レンタル

お客様

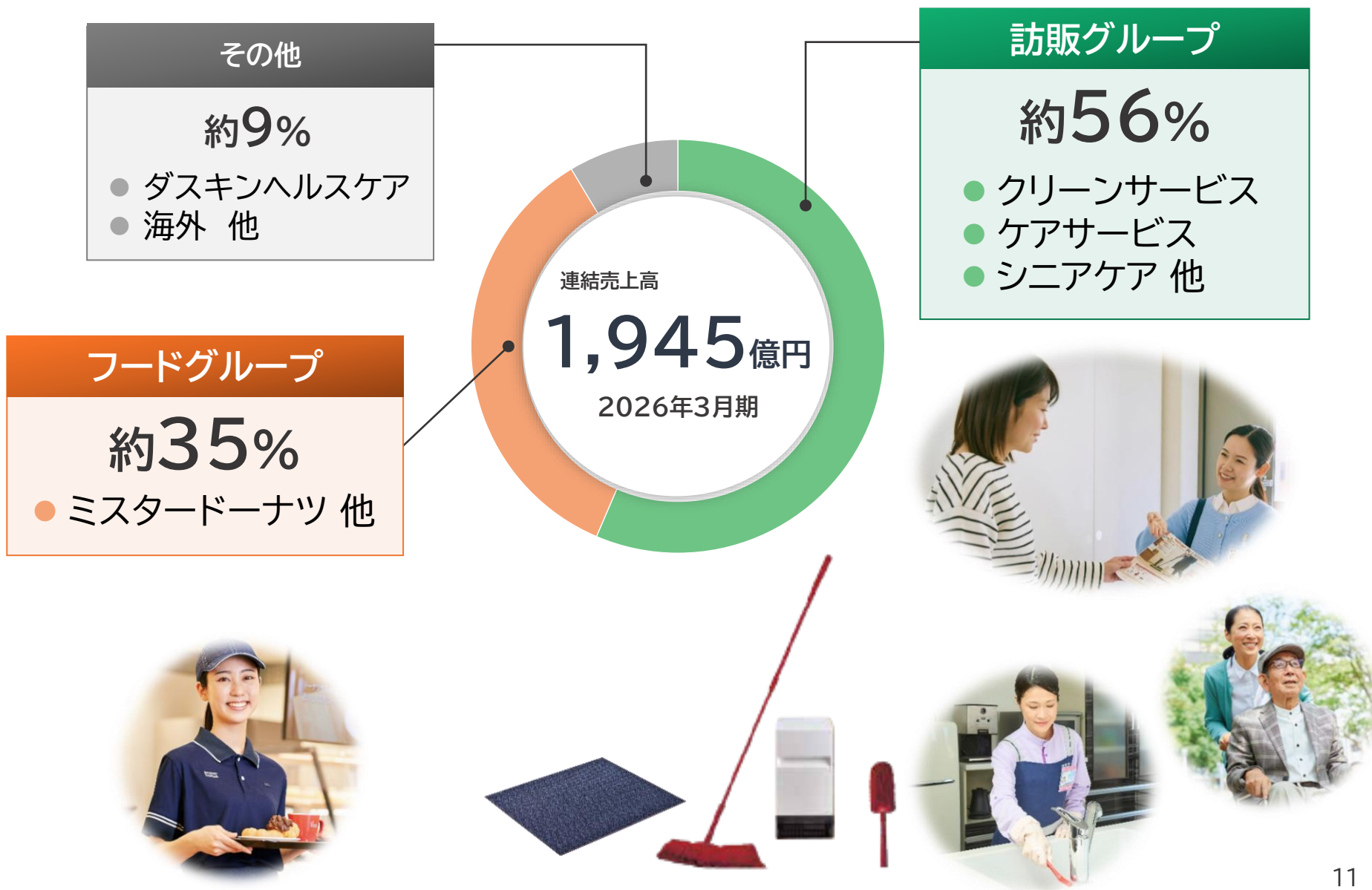


連結売上高 (2026年3月期)

1,945 億円

お客様売上高 (2026年3月期)

4,667 億円



クリーンサービス



衛生環境を整える
DUSKIN
清掃・衛生用品の
レンタルと販売
1,777拠点

シニアケア



介護用品・福祉用具
のレンタルと販売
189拠点



高齢者の
暮らしのお手伝い
98拠点

ケアサービス(役務提供サービス)



エアコンクリーニング等
のお掃除



家事代行等



害虫獣駆除・予防

554拠点



庭木のお手入れ

192拠点



お部屋の修繕などの補修

101拠点



イベント総合サポートと
各種用品のレンタル



97拠点

(拠点数: 2026年3月末現在) 12

1,222拠点

799拠点

ミスタードーナツ



手づくりドーナツと
多彩なメニュー

1,067拠点

かつアンドかつ



とんかつレストラン

16拠点



ナポリの食卓



イタリアンレストラン

14拠点



(拠点数: 2026年3月末現在)

信頼で結ばれ、一つの目的に向かっていく関係を築き、発展させる

ダスキンフランチャイズチェーン
全国加盟店会

発足 1966年 加入数 1,554店

ダスキン
生産協栄会

発足 1969年 会員数 45事業所

ミスタードーナツ
フランチャイズ共同体

発足 1972年 加入数 1,066店



加盟店組織
が活動

ダスキン全国ケアサービス
加盟店会

発足 1977年 会員数 1,160店

全国ダスキンレントオール・
ヘルスレントコミュニティ会

発足 1983年 会員数 285店

ダスキン ユニフォームサービス
フランチャイズチェーン会

発足 1985年 会員数 209店

会員数・加入数等は2026年3月末時点

※1 DFC全国連合会(1966年発足)から変遷を経て、2003年に現在の加盟店組織が発足

※2 生産懇話会(1969年発足)より1988年に現在の名称に変更

※3 全国サービスマスター会(1977年発足)より2004年に現在の名称へ変更

※4 ユナイテッドレントオールコミュニティ(1983年発足)より2014年に現在の名称へ変更

※5 ユニケアコミュニティ(1985年発足)より2005年に現在の名称へ変更

1 持続可能なフランチャイズシステム

加盟店と理念を共有することを重視し、運命共同体として加盟店とともに歩んできた、フランチャイズチェーン

2 地域・生活密着型のブランドと多角化

地域を熟知したオーナーによる運営で、清掃・家事・介護・フードなどの多様な生活関連サービスの事業を拡張

3 全国展開が可能な教育・研修体系を構築

サービスを標準化し、全国で高品質サービスを提供する教育・研修体系を構築（マニュアル、研修施設、勉強会、更新型の社内ライセンス、評価制度、など）

4 資源循環型のビジネスモデル

ものを大切に、くりかえし使う・みんなで使う・減らす・捨てないという発想で事業活動を展開



中期経営方針2028

単位: 億円

連結売上高

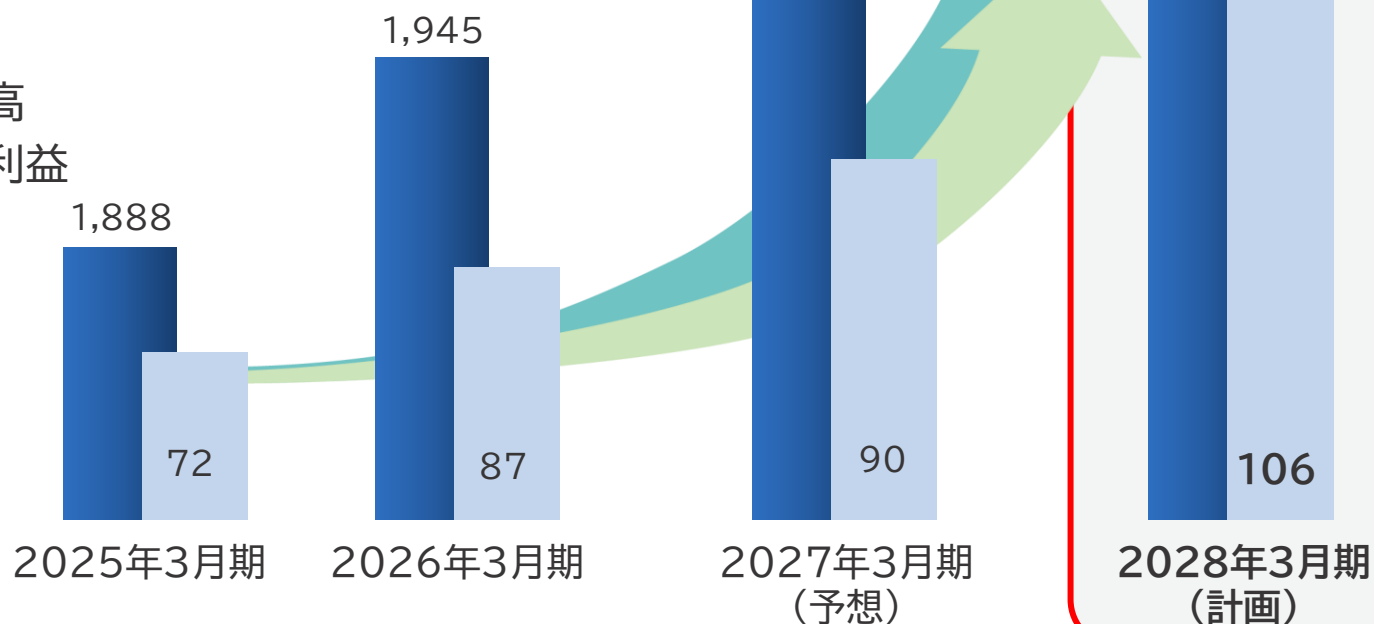
+190億 (+10.1%)

連結営業利益

+ 34億 (+45.8%)

※2025年3月期比

■ 売上高
■ 営業利益



4つの経営テーマのもと、経営の根幹である「道と経済の合一」、すなわち社会価値と経済価値、両面での価値向上を目指してまいります。



経営テーマ4
経営基盤の強化

経済・社会価値創造の源(原動力)となる基盤の強化

未来の新たな社会価値の創造

社内に限らず社外リソースも積極的に活用することによって、社会課題を解決する
新たな事業を開発し、社会価値を創造



子育て支援施設運営力
×
衛生・生活支援サービス



健康に配慮した冷凍宅配弁当
×
対面による生活支援サービス



水回りのリーディングカンパニー
×
ダスキnbrandと顧客網

安心して子育てができる
環境づくり

社会課題となっている
「水のトラブル」解消

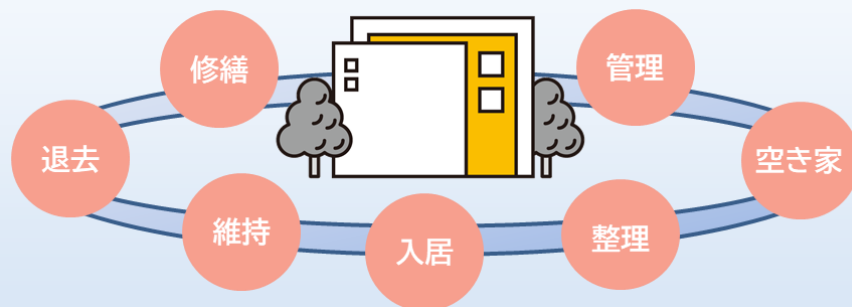
幅広い年齢層に配慮した
食のお届けの実現



各社と資本業務提携締結
協業検討委員会の設置

お客様への更なるお役立ちを目指し、
住まいの快適化と、暮らす人がより安心して時間を過ごせる環境づくりをサポート

ハウスマンテナンス領域



既存事業

くらしに、新しいつながりを。
DUSKIN

家事の代行

merry maids

プロのおそうじ

ServiceMASTER

緑と花のお手入れ

Total Green

害虫駆除・総合衛生管理

TERMINIX

住まいの補修

HomeRepair

・加盟店ネットワーク ・家庭顧客基盤

暮らしの安心駆けつけ

DUSKIN RESCUE

2026年1月より
フランチャイズ展開を開始

2028年3月期までに
全国100拠点以上の
展開を目指す



地域社会への参画と貢献(当社のCSV)



契約自治体数:104自治体 ※2026年3月末時点

有事

避難所開設・運営サポート

① レンタル商品供給

避難所開設に必要な約100種の商品供給

② 避難所衛生サポート

感染対策商品供給・巡回清掃サービス実施

③ 敏速な供給体制

全国の拠点網で、敏速に供給対応を実施

平時

減災トレーニングパッケージ

① 地域減災パッケージ

命を守る行動力を

② 災害対策本部運営パッケージ

中枢機能の統率力を

③ 避難所運営パッケージ

くらしを守る基盤を



倒壊した建物を想定した設備

NEW

■既存飲食ブランド(業態)の展開



■ミスタードーナツの取り組み



【もっちりん】

・各オペレーション支援機器の導入



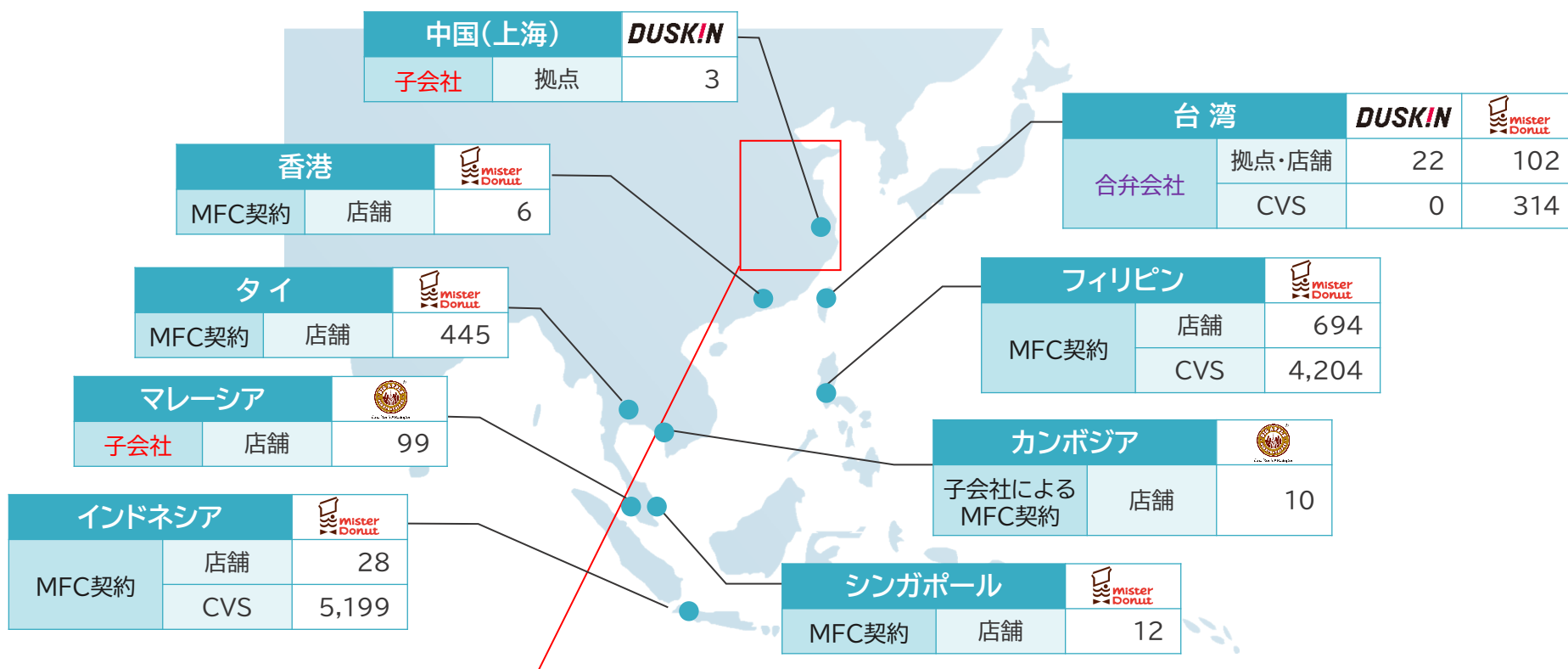
【AIスキャン(レジ)】



【AIスキャン(仕上登録)】

アジア未展開国への進出

現状の展開国の成長に加えて、市場環境を含めた各国の情勢を見極めた上で、アジアの未展開国等への進出を検討・実行



中国華東地区
(上海市、浙江省、江蘇省、山東省)

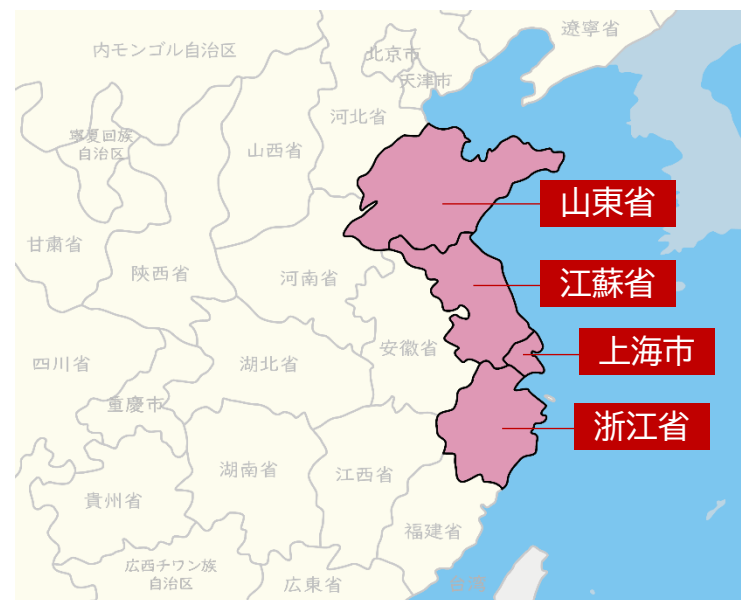
※ 2025年12月末現在の拠点・店舗数
※ CVS = コンビニエンスストア等

中国華東地区への展開に向けたマスターフランチャイズ契約の締結

- ・中国華東地区(上海市、浙江省、江蘇省、山東省)へのマスターフランチャイズ方式による進出を決定
- ・2027年3月期中に1号店のオープンを目指す



調印式式典



デジタル基盤の整備とデジタル人材の育成を図り、業務の改革を通じて生産性の向上を目指すとともに、顧客との関係性強化により新たな価値創造を実現する。

IT 戦略

DXを実現するための基盤整備

基幹業務システムの刷新

- ▶システムのモダナイゼーション

IT基盤の標準化・強化

- ▶セキュリティの強化

DX 戦略

デジタル人材の育成

DX人材の育成

- ▶業務改善人材育成プログラム

データ利活用の推進

- ▶データ活用ワークショップ

CX 最大化

デジタル技術の活用と顧客との関係強化による新たな顧客価値の創造

- ・AI活用による最適提案
- ・ネットオーダー、会員アプリのCX向上
- ・DX推進による業務効率化

経営理念を礎に、人と評価を再設計する

適切な人材配置

経営(事業)戦略と人材戦略が連動している制度を導入

頑張り(成果)を適切に評価

KGI、KPI に基づいた評価を導入

社員の成長を促す

自らが成長し、活躍を実現、実感できる制度の導入

自ら学び、考え、行動し、挑戦する「人材」へ

新たな組織文化の構築を目指す

単位:百万円

			2026年3月期 実績	2027年3月期 予測	2028年3月期 目標
連結	訪販グループ	売上高	111,248	115,800	118,200
		営業利益	5,639	6,800	9,100
	フードグループ	売上高	68,914	70,800	73,900
		営業利益	10,023	9,800	9,000
	その他	売上高	16,971	17,500	18,600
		営業利益	579	600	700
	セグメント間 取引消去及び全社費用	売上高	▲ 2,581	▲ 2,600	▲ 2,900
		営業利益	▲ 7,494	▲ 8,200	▲ 8,200
		売上高	194,554	201,500	207,800
		営業利益	8,748	9,000	10,600
		営業利益率	4.5%	4.5%	5.1%
連結経常利益			12,964	12,900	14,300
親会社株主に帰属する当期純利益			9,180	9,800	10,600

ROE 7.0%以上



将来見通しに関するご注意事項

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し、目標、戦略等の将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。